****
★☆★☆★ メルマガ 素形材（第４３３号）★☆★☆★　　【発行日：2025 年 2 月 7 日】
****

◆◇　本号の目次　◇◆

Ａ．素形材センター事業トピックス【☆●●●】
Ａ-1. 素形材技術セミナー　「金属プレス加工のデジタルトランスフォーメーション（DX）・第 3 弾　製造業 DX の具現化手段「スマートファクトリー」の構築」締切迫る！！
Ａ-2. 素形材技術研修講座「銅合金鋳物の生産技術」締切迫る！！
Ａ-3. 素形材技術研修講座「アルミニウムダイカストの生産技術」のご案内
Ａ-4. 素形材技術セミナー「鋳鉄品の鋳造欠陥現象の原因追求とその対策」のご案内

Ｂ．素形材センター出版物情報【●☆●●】
Ｂ-1. 月刊誌「素形材」令和 7 年 1 月号（Vol.66,No.1）

Ｃ．素形材業界関連－募集・トピックス－【●●☆●】
Ｃ-1. 第 114 回金属プレス加工技術研究会　New★
「高強度鋼の冷間成形加工とその型技術」
【一般社団法人日本金属プレス工業協会】
Ｃ-2.【安全・環境セミナー】　New★
休業無災害 8,704 日達成の会員企業から学ぶ（2025 年 3 月 7 日）
【一般社団法人日本金属プレス工業協会】
Ｃ-3. 第 442 回講習会
「技術のタスキで未来へつなぐ － JIMTOF2024 に見るサステナビリティ」
【公益社団法人精密工学会】
Ｃ-4. 先端加工技術講演会　「AI 技術を活用したスマートな技能継承の最前線」
【一般財団法人 先端加工機械技術振興協会】
Ｃ-5. 第 38 回複合材料セミナー「社会を支え、未来を切り拓く素材、炭素繊維」
【日本化学繊維協会炭素繊維協会委員会】
Ｃ-6. 事業承継セミナー　開催のご案内（2/21）　【一般社団法人日本自動車部品工業会】

Ｄ．素形材産業政策関連－トピックス・募集等－【●●●☆】
Ｄ-1.　統計　【経産省】New★
Ｄ-2. 国内初！レベル４自動運転の中型バス「ひたちＢＲＴ自動運転バス」の運行サービスが開始されました　【経産省】New★
Ｄ-3. 「GX 建機普及に向けたロードマップ策定に係る研究会」の中間とりまとめを行いました　【経産省】New★
Ｄ-4. 「GX 推進のためのグリーン鉄研究会」のとりまとめを行いました　【経産省】New★
Ｄ-5. 「「稼ぐ力」の強化に向けたコーポレートガバナンス研究会」において会社法改正に関する報告書を取りまとめました　【経産省】New★
Ｄ-6. 令和 7 年度予算「成長型中小企業等研究開発支援事業」（Go-Tech 事業）の公募に関する事前予告を行います　【中企庁】New★

※※※

「金属プレス加工のデジタルトランスフォーメーション（DX）・
第３弾　製造業DXの具現化手段「スマートファクトリー」の構築」締切迫る！！

近年の我が国製造業に押し寄せるリスクや課題の数々、この危機的状況を打開するにはDXの推進が必須となる。例えば、企業内の製造プロセスはおろかバリューチェーン全体をネットで統合、さらにはサイバー空間においてデジタルツインシステム(CPS)を構築して全体の見える化を図る。それをベースにして工場自体が自律的に生産状況を判断、最適化するような仕組みをつくる、すなわち、スマートファクトリーの構築である。実現すれば、労働生産性の大幅向上、市場での競争力強化も可能となろう。
スマートファクトリー構築には、まず現場の自動化・見える化が重要となるのは当然として、老朽化して変革の足かせとなる基幹系システムの刷新を含めた新たなシステムの構築も不可欠である。本セミナーでは、その中心的システムとなるべく「現場の見える化システム（PLC・SCADA)」、そして「工場管理システム（MES)」と「経営管理システム（ERP)」について、それぞれがどのような内容のシステムで、実際には何ができるのか、さらに、これ等のシステムを垂直統合してスマートファクトリーとして具現化させる際の問題点等々、講師の方々の様々な体験を交えて紹介いただく。

●日　時　　令和７年２月21日(金)13:00～17:00　　オンラインセミナー
●プログラム　　コーディネーター　元湘南工科大学　片岡　征二　氏

１.「セミナー企画趣旨説明」～製造業DXの目的とその進め方～
　元湘南工科大学　片岡　征二　　氏
２．１００年に一度の大変革を生き抜く製造現場のDX／PLC　“その実態”
　(株)ＫＭＣ　佐藤　声喜　氏
３．SCADAの導入で変わる工場管理の未来
　(株)ＩＸＥ　古賀　寿夫　氏
４．MESとは？MES製品選びの考え方とMES標準業務機能一覧のご紹介
　アビームコンサルティング(株)　阿部 洋平　氏
５．製造業向けERPの機能と導入メリット、日本の製造業の課題
　(株)フロンティアワン　鍋野 敬一郎　氏

■詳しい内容やお申込みは、こちらをご覧ください。
https://www.sokeizai.or.jp/files/libs/2289/202411291626564070.pdf

■センターのセミナーのスケジュールは、こちらをご覧ください。
https://www.sokeizai.or.jp/pages/110/

【問合せ先】
一般財団法人 素形材センター 企画部　　e-mail:kensyu@sokeizai.or.jp

∞∞∞

実際をテーマに、現場の経験を講義の中に多く取り入れております。受講者としては、現場経験 3～5 年程度の方、現場経験は長いけれども、改めて理論的知識を習得したい方などを対象としています。皆様のご参加をお待ちしております。

■日　時　・オンライン講座　令和 7 年 2 月 18 日(火)、25 日(火)、
　　・集合型研修講座、工場見学　令和 7 年 3 月 4 日(火)
■プログラム
コーディネーター　ものつくり大学　岡根利光　氏
2 月 18 日(火) オンライン研修講座
・銅合金鋳物の諸特性概論(状態図解説を含む)　ものつくり大学　岡根利光　氏
・銅合金鋳物の鋳造欠陥とその対策　(株)明石合銅　明石隆史　氏
・生型鋳造とその特徴　大丸工業(株)　廣山剛果　氏

2 月 25 日(火) オンライン研修講座
・鋳造方案の考え方と凝固シミュレーション　丸三工業(株)　丸　直樹　氏
・自硬性鋳型とその特徴　(株)木村鋳造所　永井康弘　氏
・銅合金の溶解技術　元古河電気工業(株)　大瀧光弘　氏

3 月 4 日(火) 集合型研修講座
・銅合金鋳物の品質管理と検査　元 埼玉県産業技術総合センター　永井　寛　氏
・工場見学　三芳合金工業株式会社

■詳しい内容やお申込みは、こちらをご覧ください。
https://www.sokeizai.or.jp/files/libs/2296/202411211422148918.pdf

■センターの技術研修のスケジュールは、こちらをご覧ください。
https://www.sokeizai.or.jp/pages/27/

【問合せ先】
一般財団法人 素形材センター 企画部　e-mail:kensyu@sokeizai.or.jp

∞∞∞

オンライン研修講座（Cisco Webex Meetings を使用）

コーディネーター　(一社)日本ダイカスト協会　渡邉 一彦　氏

3 月 5 日(水)
・ダイカスト用合金の特性と最近の動向　日軽エムシーアルミ(株)　北岡山治　氏
・溶解および手元炉における溶湯品質と管理　日軽エムシーアルミ(株)　北岡山治　氏
・ダイカストマシンと周辺機器　芝浦機械(株)　相田　悟　氏

3 月 11 日(火)
・製品設計と鋳造方案　(株)ナノキャスト　菊池政男　氏
・ダイカストの CAE 技術　(株)日立産業制御ソリューションズ　谷本雅俊　氏
・ダイカスト金型の故障とその対策　日原技術士事務所　日原政彦　氏

3 月 18 日(火)
・ダイカスト欠陥と不良対策技術　ものつくり大学　西　直美　氏
・最近の高品質ダイカスト技術と薄肉化技術　ものつくり大学　西　直美　氏
・ダイカストの品質管理　ウチダエスコ(株)　影山　望　氏

■詳しい内容やお申込みは、こちらをご覧ください。
https://www.sokeizai.or.jp/files/libs/2298/202501081054018782.pdf

■センターの技術研修のスケジュールは、こちらをご覧ください。
https://www.sokeizai.or.jp/pages/27/

【問合せ先】
一般財団法人 素形材センター 企画部　e-mail:kensyu@sokeizai.or.jp

∞∞

Ａ-4. 素形材技術セミナー「鋳鉄品の鋳造欠陥現象の原因追求とその対策」のご案内

わが国の素形材産業は様々な技術革新が行われており、基盤産業として著しい発展を遂げて参りました。しかしながら、わが国経済は従来とは異なる抜本的な変革を求められており、素形材産業もさらに競争力強化を図ることが重要と考えられます。本セミナーは、鋳造欠陥対策に取り組んでいらっしゃる鋳鉄鋳造現場の皆さんに参考にしていただきたい、次のような項目に関して、経験豊かな講師の先生方からお話を聴ける絶好の機会です。皆様のご参加をお待ちしております。

【講義項目】
(1)鋳造欠陥の見方、見分け方
(2)その欠陥の生い立ち
(3)製造工程の変化と欠陥との関係　(溶湯化学成分や生砂などの変化)
(4)鋳造に関する原理原則
(5)工程管理を行うためのデータの見方
(6)鋳造欠陥によって鋳物製品の機能は損なわれてしまうのか
(7)お客様に鋳物を使っていただくために、鋳物製造者が理解しておくべき鋳物の強度、機能、性質と鋳造欠陥との関係等

●日　時　　令和７年２月27日(木)　9:50～17:00　　オンラインセミナー
●プログラム　　コーディネーター　元岩手大学　山田　聡　氏

1. 鋳造欠陥現象の概論と材質不良
   岩手大学　堀江　皓　氏
2. 鋳造欠陥を事前に防ぐ、各工程の管理項目および管理特性
   小林技術士事務所　小林良紀　氏
3. SEM/EDSによる鋳造欠陥(主に鋳型が原因となる鋳造欠陥)の分析
   (株)ツチヨシ産業　黒川　豊　氏
4. 鋳造欠陥の強度への影響と検査方法を考える
   旭川工業高等専門学校　堀川紀孝　氏
5. 溶湯に起因する鋳造欠陥対策と鋳造方案の基本的な考え方 14:55～15:55
   栗熊技術事務所　栗熊　勉　氏
6. 鋳鉄製造工程管理の重要性
   元岩手大学　山田　聡　氏
7. 総合質疑

司会　元岩手大学　山田　聡　氏　　出席講師　全　員(予定)

■詳しい内容やお申込みは、こちらをご覧ください。
https://www.sokeizai.or.jp/files/libs/2290/202412121527125100.pdf

■センターのセミナーのスケジュールは、こちらをご覧ください。
https://www.sokeizai.or.jp/pages/110/

【問合せ先】
一般財団法人 素形材センター 企画部　　e-mail:kensyu@sokeizai.or.jp

※※※

【申込み・問合せ先】
一般財団法人 素形材センター 業務部
e-mail:gyoumu@sokeizai.or.jp

※※※

∞∞∞

協会会員 3,000 円、学生 2,000 円

■詳細、申込方法：下記 URL をご覧下さい。
http://www.amtda.or.jp/pdfshiryou/kouenkai2024.pdf

∞∞∞

３）親族内継承の進め方、留意点　他（30 分）
愛知県事業承継・引継ぎ支援センター　統括責任者　今西　昭一 様
４）第三者継承の進め方、留意点　他（30 分）
東京都事業承継・引継ぎ支援センター　統括責任者　吉田　亨 様

４，定員：面着 40 名（部工会会員優先）、zoom200 名

■詳細は以下をご覧ください
詳細：https://www.japia.or.jp/topics_detail1/id=5302
申し込み：https://www.japia.or.jp/SME_seminar_250221/

※※※

D-3. 「GX 建機普及に向けたロードマップ策定に係る研究会」の中間とりまとめを行いました 【経産省】New★

経済産業省は、「GX 建機普及に向けたロードマップ策定に係る研究会」（以下、研究会）を令和 6 年 6 月に立ち上げ、電動建機を中心とした GX 建機の普及に向けたロードマップの作成と、投資や導入に係る課題と対応等について協議してきました。この度、研究会の中間とりまとめを行いました。

■詳細は以下をご覧ください
https://www.meti.go.jp/press/2024/01/20250131002/20250131002.html

∞∞

D-4. 「GX 推進のためのグリーン鉄研究会」のとりまとめを行いました 【経産省】New★

経済産業省では、「GX 推進のためのグリーン鉄研究会」を設置し、グリーン鉄市場を拡大することで鉄鋼業の GX を推進していくためのアクションプラン等を検討していましたが、このほど、同研究会のとりまとめを行いました。

■詳細は以下をご覧ください
https://www.meti.go.jp/press/2024/01/20250123002/20250123002.html

∞∞

D-5. 「「稼ぐ力」の強化に向けたコーポレートガバナンス研究会」において会社法改正に関する報告書を取りまとめました 【経産省】New★

経済産業省は、「「稼ぐ力」の強化に向けたコーポレートガバナンス研究会」において進められてきた検討を踏まえ、今般、会社法改正に関する報告書を取りまとめました。

■詳細は以下をご覧ください
https://www.meti.go.jp/press/2024/01/20250117001/20250117001.html

∞∞

D-6. 令和 7 年度予算「成長型中小企業等研究開発支援事業」（Go-Tech 事業）の公募に関する事前予告を行います 【中企庁】

令和 7 年度予算「成長型中小企業等研究開発支援事業」は、中小企業者等が大学・公設試等と連携して行う、研究開発及びその事業化に向けた取組を最大 3 年間支援するものです。本事業の公募に関して、事前予告を行いますのでお知らせします。

■詳細は以下をご覧ください
https://www.chusho.meti.go.jp/support/innovation/2025/250109kobo.html

****

■「メルマガ素形材」は、基本、毎月２回程度で発行致します。
次回をお楽しみに！

■「素形材業界関連―募集・トピックス等」に掲載ご希望の方は、
「１.件名　２.主催者名　３.概要　４.HP リンク先」

を記載の上、mail@sokeizai.or.jp までお送り下さい。

■登録内容の変更、配信停止希望はこちら(メルマガの申込 / 配信停止ページ)から
ご連絡下さい。
https://www.sokeizai.or.jp/pages/114/

■お問合わせ、ご意見、ご感想、また掲載内容のご要望はこちらからご連絡下さい。
gyoumu@sokeizai.or.jp

■メルマガ 素形材は、今回で第４３３号となります。メルマガ素形材は“利用しやすい素形材情報”を目指して発信しています。より多くの方にご覧いただくことで内容の充実を図りたいと思っています。
読者の皆様のご意見、ご感想はもちろんのこと、ご関係の方々を当センター事務局にご紹介・ご連絡下さい。

****

■発行元：〒105-0011　東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 3 階 301 号室
一般財団法人 素形材センター
TEL：03-3434-3907　FAX：03-3434-3698　http://sokeizai.or.jp/

****

※ドメイン変更による不着メールが多くなっております。ご所属機関のドメインが変わられた際には必ずお知らせくださいますようお願い致します。